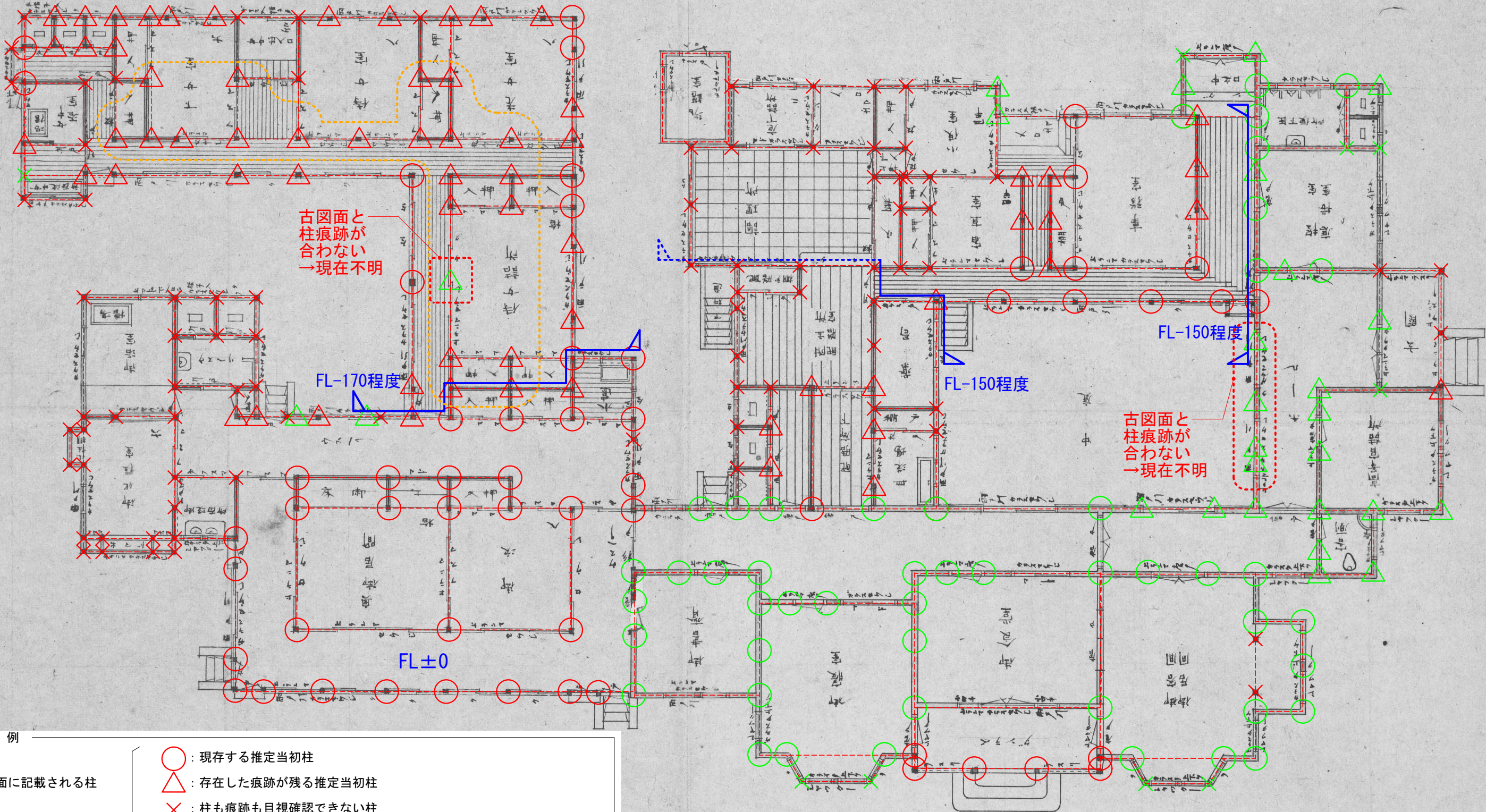


大磯滄浪閣別邸改築平面図(縮尺 1/100)



古図面と
柱痕跡が
合わない
→現在不明

古図面と
柱痕跡が
合わない
→現在不明

凡 例

古図面に記載される柱	○	: 現存する推定当初柱
	△	: 存在した痕跡が残る推定当初柱
	×	: 柱も痕跡も目視確認できない柱
古図面に記載されない柱	○	: 現存する推定当初柱
	△	: 存在した痕跡が残る推定当初柱
	×	: 柱も痕跡も目視確認できないが納まり上、存在していたことが明らかな柱

○: 土台上に飼木し、柱脚レベルをあげている推定当初柱 (詳細は資料 3-6 床組改変状況図参照)

—: 床レベル切り替え位置 (点線は推定)

※ --- は、古図面及び現地調査で推定される当初間仕切線とする

資料2-4 <旧滄浪閣(伊藤博文邸跡・旧李王家別邸)>(旧李王家別邸) 柱残存状況図(現況平面に記載)

